

# 土浦市における 優先調達の取り組みについて



土浦市イメージキャラクター つちまる

土浦市保健福祉部障害福祉課

## 1 土浦市の概要 (平成31年4月1日現在)

【人口】 142,143人 (うち15~64歳 : 85,171人 59.9%)

【障害者数】 6,313人

- ・身体障害者 : 4,252人
- ・知的障害者 : 1,055人
- ・精神障害者 : 1,006人

【市内の就労系事業所数】 (令和元年7月現在)

- ・就労継続支援A型 : 9事業所
- ・就労継続支援B型 : 11事業所



## 2 優先調達実績推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標額	500,000円	500,000円	600,000円
実績額	335,275円	566,361円	1,507,880円

★イベント関連の発注があると、高額受注ができる傾向にある。

◆令和元年度目標額: 700,000円

## 3 平成30年度調達状況

依頼課	作業内容	金額
住宅営繕課	草刈清掃	634,392円
環境衛生課	ごみ有料化サンプル袋封入作業	453,600円
農林水産課	レンコンコースター・ストラップ	250,000円
全国花火競技大会実行委員会	段ボール座布団	68,200円
障害福祉課	文書封入, パン	49,360円
会計課	雑巾	24,000円
国体推進課	相撲選手用赤紐製作	12,500円
スポーツ振興課	広報紙折込作業	6,000円
高齢福祉課	文書封入	5,228円
議会事務局	名刺印刷	3,000円
水道課	雑巾	1,600円

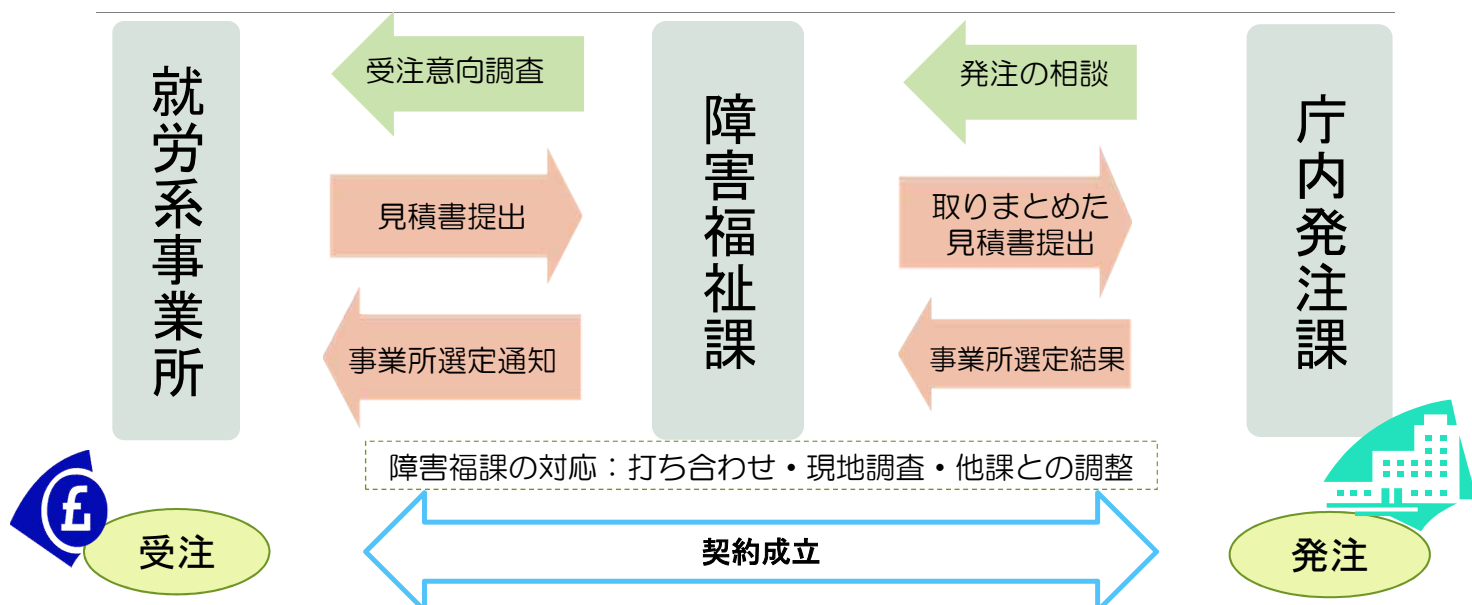
### 3 土浦市における優先調達取り組み

#### 【1年間の流れ】

- ①庁内の前年度実績・今年度見込み調査（4月）
- ②提供可能物品・役務について事業所へ調査（6月～7月）
- ③庁内掲示板にて周知（6月～7月）
- ④各課へ訪問し説明・依頼（9月）
- ⑤予算編成時に、財政担当課から周知



### 4 発注までの流れ



## 5 それぞれの不安



【庁内】

- ・ **障害福祉サービス事業所に発注への不安**（作業の危険性・作業の質）

◆対応：事業所の実情，できる事とできない事の説明を丁寧にする。

効果⇒発注する仕事が明確になった。（★小さな実績の積み重ねが大切）

【就労系事業所】

- ・ **初めて市から受注することによる不安**（手続き関係）

◆対応：契約・請求に関する相談・アドバイス。

効果⇒障害福祉課が調整しなくても，直接担当課より受注が可能となる。

## 6 今後の課題



- ・ 継続して一般企業に市が発注している仕事について，就労系事業所へ切り替える動きが鈍い。
- ・ シルバー人材センターとの連携。
- ・ 市から仕事を受けることに対して、就労系事業所によって意識の差がみられる。（消極的or積極的）